水辺ライフスタイルの教科書

NO.8

カイナニパドルスポーツ
石田徹さん

自然で遊ぶ姿を、沼津の当たり前の風景にしたい

もともとアウトドアショップに勤めていて、
カヌースクールや山のツアーのガイドをやっていた石田さん。
海の遊びのインストラクターとしてカイナニパドルスポーツを立ち上げた。
自分で始めたきっかけは
「ショップは不景気だとどうしても売り上げに追われるし、
外に人を連れ出すような企画が少なくなってきて
それだったら自分でやった方がいいかなと思い、始めたのが最初ですね。」
小売も一緒で生き残りを考えると、物だけ売ろうとしても無理がある。
ソフトの部分の体験を売ることによって、物も売れていく。
その形はもしかしたら、なんでもよかったかもしれないと笑う石田さん。
たまたまいる場所が沼津で、自然に恵まれていたからなのかもしれないと。

東京から車で 90 分
アクセスのいい沼津

「お客さんの層を見ると、東京、神奈川、埼玉あたりが多いですね。
日帰りで来れて、遊べるところを探してたところ、
沼津がちょうどいいってことで来る人が多いですね。
首都圏からのアクセスの良さはとても有利で、ツアーでも色んな場所に行きやすいです。
湾でやさしい海なので、初心者、親子連れにもいいですね。
海川山揃ってるので、アウトドア好きには絶対いいですよ。
観光客を駅周辺や港周辺だけではなく、もっと外に外に流して、自然と触れさせる。
自然と遊ぶことで魅力が伝わりやすいまちだと思います。」

プロを活用して得られる安心、安全な水辺の遊び方を先導したい

沼津に住む人は、海川山があって自然が豊かとはいうものの
それを使って遊ぶってことをほとんどしていないと石田さんは指摘する。
「特に外で遊んでほしい 20 代、30 代、40 代の人が
海川山での遊び方を知らないのと機会と時間が少ないってことはありますね。
もっと風景として、実際にやっている姿をもっと見せていかなければならない。
海水浴までは行けても、そこから先って意外とハードル高いじゃないですか。
今はそこを手探りながら積み上げている段階ですね。」

海で遊ぶと簡単に言っても、相手は大きな自然で、リスクもある。
その点をしっかりプロがサポートすることが重要と語る。
「まだ、世間ではアクティビティにお金を払うという認識が弱いんです。
安全面や諸々考えると、お金を払って安全管理をしてもらって
思いっきり遊ぶというスタイルを浸透させられればと思います。」

最後に石田さんだからこそ知っている、
個人的なオススメスポットを教えてくれた。
「カヤックだからこそ見える景色なんですけど
内浦造船所のヨットハーバー。
バーっとヨットが並んでいて、富士山がバックに見えて。
長浜城跡の上からの景色もすごくいいですよ。」

カイナニパドルスポーツ
TEL 090-6178-0413
沼津市三津浜など
営業時間　9:00～18:00
定休日　不定休

Q
最近、魅力を再発見したものは？

OLD IS NEW

使う道具一つで楽しさって変わりますが
万年筆もその一つかなと思います。
万年筆は書く事の楽しさを感じさせてくれます。